



2026年5月13日

各位

会社名 株式会社プラスアルファ・コンサルティング
代表者名 代表取締役社長 三室克哉
(コード番号: 4071 東証プライム)
問合せ先 取締役 コーポレート部門担当 野口祥吾
(TEL. 03-6432-0427)

配当方針の変更（配当性向目標の引き上げ と DOE 指標の新設）及び 2026 年 9 月期
配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年9月期から配当方針を変更（拡大）するとともに、2026年9月期の1株当たり配当予想を下記のとおり修正（1株あたり配当額の引き上げ）することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当方針の変更について

(1) 変更の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を最優先課題の1つと位置づけ、配当方針として配当性向を指標とした利益還元を基本とし、経営体質の強化に必要な内部留保を確保しつつ、業績拡大に応じた安定的かつ継続的な増配を実施してまいりました。

今般、資本効率をより一層高める経営を目指すとともに、利益水準の変動に左右されにくい安定的な株主還元を実現するため、従来の配当性向の目途を引き上げるとともに、新たに DOE（株主資本配当率 = 配当金総額 / 株主資本）を配当の基準として導入いたします。

本方針により、株主への利益還元が一層強化されるとともに、利益成長の成果を適切に分配するとともに、安定的かつ持続的な株主還元を目指してまいります。

(2) 変更の内容

- ・配当性向目標の引き上げ : (旧) 30% → (新) 40%
- ・DOE（株主資本配当率）指標の新設 : 8%
- ・上記の変更により、以下の通り株主還元方針が変更となります。

<変更前>

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置づけております。配当政策につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針とし、目標を配当性向 30%としております。

<変更後>

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置づけております。配当政策につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針とし、配当の基準として配当性向 40% または DOE（株主資本配当率）8%のいずれか高い方を適用しております。

(3) 変更時期

2026年9月期より適用いたします。

2. 2026年9月期配当予想の修正（増配）について

	年間配当額		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2025年11月14日公表)	円 銭 -	円 銭 38.00	円 銭 38.00
今回修正予想	-	50.00	50.00
当期実績	0.00	-	-
前期実績 (2025年9月期)	0.00	29.00	29.00

(理由)

上記の配当方針の変更に伴い、期末配当金を前回予想の1株当たり38円から12円増配し50円に修正することを決定いたしました。

以上